

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

8 月号

No.220 (R7.8.8)



8月1日「歯が命」の日
「歯(8)が命(1)」と読む語呂合わせから

お知らせ

令和7年度 広島市歯科医師会第1回学術講演会のお知らせ 1

行事報告

第56回 十四指定都市歯科医師会役員連絡協議会専務理事会議 2

支部だより

中区支部 2

南区支部 4

ちょっとイイ話

「ペイシエントハラスメントについて」(総務部) 5

お口の患いの洪水が産んだパワフル総義歯(学術部) 6

再建から67年、広島城天守閣が閉城へ(厚生部) 7

～ハハ姉妹の学校ニュース《28時間目》「乳歯と永久歯の違い」～(地域歯科保健部) 8

会員ひろば

新入会員紹介 8

各部からの報告

今月の知っておきたいこと(広報部) 9

YouTube(広報部) 11

FMちゅーピー(広報部) 11

会長コラム 答え 12

7月定例理事会報告 13

LINE公式アカウント 友達募集 15



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE登録をお願いします!!

現時点での登録者数 192/438人 2025.8.1現在



お知らせ

令和7年度 広島市歯科医師会第1回学術講演会のお知らせ

来る9月19日(金)に島根大学医学部医学科・大学院医学研究科 歯科口腔外科学講座 教授の管野貴浩先生に「口腔外科小手術のコツと最近の口腔外科治療の最前線」と題して講演をしていただきます。

管野先生は、口腔外科のスタートラインという本を執筆編集されているのを始め、昨年月刊デンタルダイヤモンドに1年間連載されていた『徹底攻略!! 抜歯後疼痛』をベースに『しっかり学ぶ抜歯後の痛みの偶発症—口腔外科に強くなるエッセンスブック』を今年出版されております。基本的な手技から大掛かりな手術までご講演されると思いますので、口腔外科の分野などでお悩みの先生はもちろん、ご興味のある先生方は是非ともご参加ください。

申込書を同封しておりますので、ご参加の先生はFAXにてお申込みください。

抄録

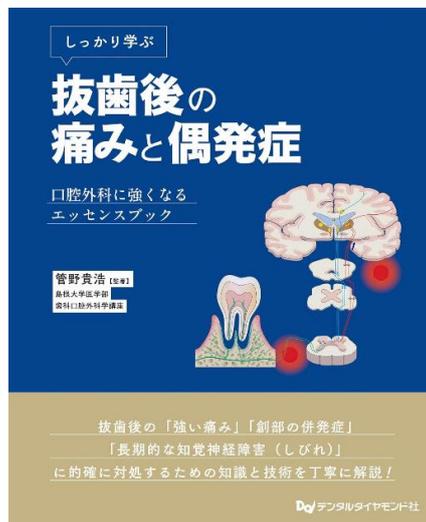
本講演では、前半と後半の二部構成にて、歯科開業医の先生方の日常臨床に役立つ実践的な内容から、最先端の口腔外科治療に至るまで、幅広くご紹介いたします。前半では、難抜歯症例への対応をはじめとして、歯根嚢胞摘出術・歯根端切除術、さらには粘液嚢胞や各種軟組織病変への軟組織小手術に至るまで、外科手技のポイントやトラブル回避の勘所を、具体的な症例を交えながら解説いたします。局所麻酔下での日帰り外科処置をより安全かつ確実に行うための工夫や、開業現場でも導入可能な術前評価・術後管理のポイントについても触れます。

後半では、近年急速に進歩している口腔外科領域の最新潮流をご紹介します。特に、デジタル技術の発展に伴い実現可能となった、三次元シミュレーションやナビゲーションシステム、術中CBCT、カスタムメイドのプレートやインプラントなどを活用した精密な手術手技について、わたくし共の講座での取り組みを含めてご紹介いたします。また、進行口腔癌に対する新規治療法として注目される光免疫療法(PIT)についても、基礎的メカニズムから実臨床での展開、保険収載に向けた動きまで最新の知見をご報告いたします。

口腔外科治療は今もなお進化し続けており、地域の歯科医療の中でその価値をさらに高めていただければ嬉しく存じます。先生方の日々の診療の一助となることを願いながら、皆様とともに学ぶ機会とさせていただければ幸いです。

講師略歴

- 2001年3月 九州歯科大学卒業
- 2001年4月 同大学大学院入学 口腔顎顔面外科学講座形態機能再建学分野
- 2005年3月 同上 大学院修了
- 2005年4月 香川県立中央病院 歯科口腔外科 後期研修医・医員 (主任: 三次正春部長)
- 2006年6月 ドイツミュンヘン大学歯学部口腔顎顔面外科留学
- 2007年5月 スイスベルン大学医学部頭蓋顎顔面外科留学
- 2008年6月 香川県立中央病院 歯科口腔外科 医長
- 2012年4月 島根大学医学部附属病院 歯科口腔外科 講師
- 2018年4月 島根大学医学部・大学院医学研究科 歯科口腔外科学講座 准教授
- 2019年5月 島根大学医学部附属病院 口腔ケアセンター長
- 2020年4月 島根大学医学部・大学院医学研究科 歯科口腔外科学講座 教授



行事報告

第56回 十四指定都市歯科医師会役員連絡協議会 専務理事会議

日時：7月12日(土)午後2時

場所：愛知県歯科医師会館「402」

標記会が、名古屋市歯科医師会の開催担当のもと行われた。十四指定都市歯科医師会役員連絡協議会は、名古屋市、神戸市、千葉市、北九州市、広島市、札幌市、福岡市、仙台市、さいたま市、岡山市、横浜市、新潟市、川崎市、熊本市の14指定都市の歯科医師会で構成される協議会である。本協議会は、共通した地方自治体と関連のある都市の市民の保健・医療・福祉の向上及び歯科医師会相互の発展向上に寄与し、各都市にて大規模災害が発生した時に、相互扶助の精神に基づきお互いの支援活動をするものである。10月に開催される第56回十四指定都市歯科医師会役員連絡協議会「歯科口腔保健推進に向けて～指定都市ネットワークが歯科界をリードする～」の事前打合せとして森本慎樹専務理事が出席した。

会議内容としては、第3次健康増進計画、歯科口腔保健条例、歯科保健事業、センター事業の取組、会務運営などについて話し合い、各都市が抱える諸問題の共通性や本会の問題点などを認識し、大変有意義な会となった。

(執筆者：森本慎樹)



会議の参加者

支部だより

中区支部

令和7年度 中区ソフトボールチーム結団式

日時：6月24日(火)午後7時30分

場所：「カープ鳥きのした横川スタジアム」

今年はAクラス昇格を果たし、気が引き締まる思いがする一方、いよいよ始まるソフトボールのシーズンに自然と気分が高揚する参加者一同であった。まず初めに、結団式は波田佳範支部長の開会挨拶に始まり、橋本佳子氏の乾杯へと続き、宴がスタートした。今年のソフトボールに対する抱負や目標などで盛り上がり、あちこちで笑い声が沸き上がり、雰囲気は終始和やかなものであった。楽しいひと時はあっという間に過ぎ、明後日(6月26日)の初練習に向けて士気を盛り上げていった。

最後は参加者全員で記念撮影を行い、お開きとなった。

(執筆者：波田佳範)



結団式に参加した中区支部会員

令和7年度 中区支部ソフトボール練習

日時：6月26日(木)午後7時

場所：「西区スポーツセンター」

令和7年度初のソフトボール練習が開始された。

まず初めに簡単なストレッチに始まり、キャッチボールへと移行した。久しぶりにボールを持つ感覚を楽しみながら、普段の運動不足を痛感した。それから、打撃練習、試合形式の練習へと移行し今年もシーズンが始まったのだということを実感した初日の練習であった。最後に、10月19日の「健康ソフトボール大会」に向けて、無事に怪我がないように迎えることができるように祈るメンバー一同だった。

なおこの日の練習には、波田佳範支部長、平田誠副支

部長、有田竜二氏、香川次郎氏、小島將督氏、地守宏紀氏、橋本佳子氏、花岡宏一氏、花木清隆氏、吉岡英将氏、若林大輔氏が参加した。(執筆者：波田佳範)



練習に参加した中区支部会員

令和7年度 健康ソフトボール大会運営委員会

日時：7月3日(木)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

この会議は、来る10月19日に開催される「健康ソフトボール大会」において、練習日程並びに傷害保険等を各支部の担当者と話し合い、情報共有を図ることを趣旨としたものである。

この会議は、波田佳範中区支部長が議長を務め、報告事項として、①令和7年度バス費用見積り、②令和7年度ソフトボール傷害保険、③令和7年度ソフトボール練習日予定が上程された。各支部担当より様々な意見が出され、報告事項の細部にまで情報共有を図った。

引き続き協議事項へと移行し、最初に各支部ソフトボール練習主幹日を決め、その他に大会当日の連絡方法について協議され、運営委員会の新メンバーは、SNS(ライン)に加わってもらうことで今後の連絡を密にすることを確認した。

なおこの会議には、執行部より横村康彦厚生部理事がオブザーバーとして、そして中区支部より波田支部長、香川次郎氏、花木清隆氏、東区支部より新谷奈穂子支部長、岩井敏之氏、南区支部より伊藤良明副支部長、橋岡優氏、西区支部より小玉基史氏、山根悠氏が出席した。

(執筆者：波田佳範)



会議の様子

令和7年度 中区支部夏季懇親会

日時：7月19日(土)午後6時30分

場所：ANAクラウンプラザホテル広島 22階「ルミエール」

この度は、連休や参議院選挙と重なったこともあり、参加状況が危惧されたが、50名弱の参加者が集まり主催者一同胸を撫で下ろした。

懇親会は中区支部の尾山奈々子氏の司会進行の下、まず初めに波田佳範中区支部長が開会の挨拶を行った。引

き続き来賓の山崎健次県歯会会長、瓜生賢本会会長よりご挨拶いただいた。そして今回は、県議会より林大蔵議員、市議会より永田雅紀議員をお招きし、お二方よりご挨拶を頂戴した。

乾杯の音頭は小野由紀子氏が取り、夏の夜の宴がスタ

ートした。途中、波田支部長より今年度新入会の安藤洋平氏の紹介があり、安藤氏による自己紹介ならびに抱負の披露で、雰囲気は一層盛り上がった。宴もたけなわの所で恒例のビンゴ大会へと移行し、会場の雰囲気はさらに盛り上がった。

閉会の挨拶は有田一喜副支部長が行い、熊谷宏県歯会副会長からも挨拶を頂戴した。

最後は参加者全員で記念撮影を行い、お開きとなった。

(執筆者：波田佳範)



懇親会の参加者

南区支部

令和7年度 南区支部総会

日時：6月26日(木)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

標記会が開催され、南区支部より18名が参加した。

初めに竹田茂支部長による開会の挨拶があり、続いて報告事項の説明があった。

1)会員動向として真田美由紀氏及び小野裕貴氏の入会が報告された。

2)令和6年度の事業について報告があった。

3)役員紹介

次年度の役員として支部長：上田裕次氏、副支部長：伊藤良明氏、会計：平井由美氏、新理事として、妹尾博文氏、岡野聡氏及び竹口恒久氏の紹介があり一言ずつ挨拶があった。

次に審議事項として、令和6年度会計決算について竹田支部長からの説明、その後中西保二氏の監査報告があり、参加者全員の承認を受けた。さらに令和7年度の事

業計画及び令和7年度の予算案の竹田支部長による説明の後、全員一致で承認された。

最後に平井由美副支部長による閉会の挨拶により閉会した。(執筆者：上田裕次)



総会の様子

令和7年度 県立広島病院医局会主催ビアパーティー

日時：7月4日(金)午後7時30分

場所：ANAクラウンプラザホテル 3階「オーキッド」

標記会が行われ、初めに板本敏行県立広島病院長より開会宣言と挨拶があった。

続いて粟井和夫県立広島病院事業管理者、森美喜夫前広島市南区医師会会長、瓜生賢本会会長よりそれぞれ挨拶があった。

福原理絵県立広島病院副院長の乾杯の音頭で宴が始まり、次々に運ばれてくる美味しい料理の助けもあり、和

やかな雰囲気での歓談が続いた。途中、軽音楽の演奏と研修医のダンスパフォーマンスが場を盛り上げた。

その後、会が始まる前に本日のカーブの MVP を予想した結果の発表が行われ、当たった方々に豪華賞品が授与された。

上田浩徳県立広島病院副院長の閉会の挨拶があり、午後9時30分に閉会した。(執筆者：上田裕次)



挨拶をする瓜生賢会長

ちょっとイイ話



耳寄り情報

総務部

ペイシェントハラスメントについて

過剰な要求をしたり、理不尽な態度をとる患者への対応

予約制を無視して「今すぐ診てほしい」と引き下がらない
無断キャンセルを何度も繰り返す
スタッフに対して威圧的な態度をとったり、セクハラまがいの言動をする

治療費を支払わない
口コミサイトに一方的な悪評を書き込む



こうした行動を取る患者、いわゆる「ペイシェントハラスメント(ペイハラ)」が、近年医療現場で問題となっています。

この「ペイハラ」は法的に明確な定義があるわけではありませんが、医療者の説明を聞かずに一方的な要求やクレームを繰り返し、威圧的な態度をとることで、医療提供者や他の患者にまで悪影響を及ぼす存在といえます。過剰なサービス要求や費用への理解不足、スタッフへの嫌がらせや無断キャンセル、風評被害の拡散など、その実態は多岐にわたり、時に医院の経営や医療の質すら脅かしかねません。

「それでも診療を拒否するのは違法では？」と不安に思われる先生もいらっしゃるかもしれませんが、医師法第19条に定められた“応召義務”には例外があり、院内の秩序を著しく乱したり、他の患者やスタッフの安全を脅かす恐れがあると判断される場合には、診療を断ることも認められています。もちろん、その際には感情的にならず、慎重かつ冷静な対応が求められます。

具体的な対策としては、まず患者の言動を記録に残すことが重要です。メモや録音(plaud notepin はおススメです!)を徹底し、トラブルの芽を早期に察知できるようにしておくのと安心です。また、できる限り複数人で対応し、「これ以上の対応はできません」と簡潔に伝える姿勢も必要です。地域の歯科医師会や、状況によっては警察・弁護士に相談することも視野に入れておくのとよいでしょう。ちなみに、広島県歯科医師会ではクレーム対応費用保険も用意されており、万が一の際の備えとして活用するのも一案です。

とはいえ、患者側の態度だけでなく、私たち医療提供者自身の姿勢も問われます。説明不足や一方的な治療の押し付け、不適切な接遇、感情的な対応など、医院側の不備が患者の不満を招いてしまうケースもあるため、日頃から丁寧な説明と誠意あるコミュニケーションを意識したいものです。

“ペイハラ”という言葉が一般化するほど、医療現場における人間関係は複雑さを増しています。だからこそ、スタッフの安心・安全を守り、健全な診療環境を維持するために、毅然とした姿勢と冷静な対応、そして何より医院全体での共通認識が欠かせません。時代の流れとともに変化する患者対応の在り方を、今こそ見直すタイミングかもしれません。



河島紘太郎委員

学術部

お口の患いの洪水が産んだパワフル総義歯

虫歯の洪水という言葉をご存じでしょうか。

「虫歯の洪水は日本では1970年前後の約30年間、子供たちの間で虫歯が非常に多く、歯科医院が虫歯治療で忙殺されていた状況を指す言葉。この時期は、歯科医療の知識や技術が未発達で、虫歯の早期発見や予防という概念が浸透していなかったため、多くの人が虫歯に悩まされていました」

インターネットで検索するとこのような文章が登場します。ただ今回は現代ではなく、少し遡った歴史に登場する歯科的な患いの洪水の話です。西洋では12世紀から18世紀にかけて多方面で発生したとされる歯科的な患いです。その原因は主に二つありました。一つは栄養失調によるもので、多くは凶作や戦争に起因します。栄養不足で歯が喪失するのは現代では想像しづらいですが、カルシウム、リン、ビタミンDなどの栄養素が不足すると歯が脆くなります。そもそも免疫力も低下するので歯周組織の健康を損ない、歯牙の喪失へとそのまま繋がります。そしてもう一つは如何にも大航海時代らしい理由で栄養失調とは真逆のもの、即ち砂糖の輸入による食生活の変化です。これは貴族階級に多く見られました。当時の歯科治療は基本的には抜歯治療でしたので、貴族から一般階級に至るまで歯が抜け落ちる事態へ発展していきます。これらをまとめて、西洋で起きた歯科的患いの洪水と呼ぶことがあります。

これは一大事でした。前後の歯を結紮するブリッジ様の治療はありましたが、当時はまだ総義歯の製作は不可能と考えられていたからです。そこに救世主が登場します。近代歯科医学の祖と呼ばれるフランスのピエール・フォシャールです。彼は自らの著書「外科視界、もしくは歯の概論 第二版(1746年)」の中で、バネ式の総義歯を紹介しています。これは上下の総義歯をバネで繋いで無理やり上下顎に押し付けるといったツツモノです。困みに上下顎バネ式を愛用したことで有名な人物はジョージ・ワシントンです。肖像画の中の彼が歯を食いしばっているのは、バネの力と戦っていたからです。検索すると画像も出てきますので興味のある方は調べてみてください。

参考)日本歯科医師会ホームページ、ライオンホームページ、人類の誕生から探る歯科治療(著：財部洋)



小早川尚史委員長

再建から 67 年、広島城天守閣が閉城へ

筆者の勤務先がある「八丁堀」。この地名は、かつて広島城を囲んでいた外堀の長さ由来といわれています。福屋デパート前から広島拘置所の手前まで、およそ八町(約900メートル)にわたって続いた堀が、その名の由来です。現在もその歴史は、街の記憶として静かに息づいています。

そんな広島城の天守閣が、2026年3月22日をもって閉城されることになりました。市民に「鯉城(りじょう)」の名で親しまれてきたこの天守は、1945年の原爆で焼失した後、市民の寄付によって1958年に再建された鉄筋コンクリート造の建物です。焦土と化した広島に、わずか13年でその姿を取り戻した天守は、復興と平和の象徴として人々の希望となりました。

しかし、築60年以上が経過して老朽化が進んだことに加え、現在の耐震基準を満たしていないため、来場者の安全や文化財保護の観点から、閉城が決定されました。

天守内部に展示されていた刀剣や甲冑などの収蔵品は、広島城南側の三の丸に建設中の「広島城三の丸歴史館」(2026年開館予定)に移される予定です。また、三の丸には第1期商業施設が2025年3月にオープンしており、広島ならではのグルメや特産品が楽しめるほか、茶道や弓道といった日本文化体験も可能で、観光の新たな目玉となることでしょう。

閉城までの期間には、特別企画の実施も予定されており、天守を訪れる最後の貴重な機会となります。天守が閉じられた後も、広島城の歴史はその姿を変えながら、未来へと受け継がれていくことでしょう。



八丁堀外濠跡碑



広島城天守閣



河村道彦委員

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより1ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

デジタル版《28時間目》

乳歯と永久歯の違い

6歳前後から乳歯は大人の歯（永久歯）に生え変わりますが、永久歯になるとどう変わるか知っていますか？

乳歯と永久歯は、

- ①色が違います
乳歯は白色で永久歯は黄色味を帯びています。
- ②生える本数が違います
乳歯は20本に対して、永久歯は32本（親知らずを含む）と増えます
- ③エナメル質の厚みが違います
永久歯は厚みが乳歯の2倍もあるので、とても丈夫にできています。

乳歯はエナメル質の厚みが薄く、耐久性も弱いので、虫歯になるとすぐに大きな虫歯になってしまいます。
また、比較的丈夫な永久歯といっても、生えてからの2年くらいの間はまだ弱く、虫歯になりやすいので、注意が必要です。

歯医者さんからのメッセージ

生え変わりの時期は、虫歯になりやすいので、8020を達成するためにも定期的に歯科医院で診てもらいましょう。

8020
80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

松村英朗先生

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 松村英朗 氏 他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDFは下記URLまたはQRコードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



会員ひろば

新入会員紹介



中本康弘

広島市歯科医師会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、広島市歯科医師会に入会させていただきました中本康弘と申します。

私は2014年に鶴見大学を卒業後、同大学附属病院にて研修修了いたしました。

その後、神奈川県 of 歯科医院にて約6年間勤務し、2021年より、父である中本雅志が院長を務める中本歯科医院にて、勤務医として診療に従事しております。

広島市歯科医師会の「お口の健康は全身の健康の源」という理念に深く共感し、この度会員として参加できますことを大変光栄に思います。

入会に際しましては、多くの先生方にご助言を頂き、この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

会の活動を通じて、会員の皆様との交流や研鑽の機会を大切にしながら、地域医療へ貢献するべく誠心誠意努めて参ります。

未熟さゆえに皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、謹んでよろしくお願い申し上げます。

各部からの報告

広報部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

口腔衛生は大学入学時から徐々に粗雑になることが判明 — 5000 人超のアンケート結果が口腔疾患を防ぐ必要性を示唆 — (山本 司助教ら) | お知らせ | 中部大学

<https://www.chubu.ac.jp/news/49384/>

大学生の口腔衛生は学年が上がるほど低下することが、5000 人超のアンケート調査から明らかになった。



中部大学の研究チームは、大学1年生から4年生までの約5600人を対象に調査を実施。その結果、歯科定期健診の受診率や歯磨き習慣は学年が進むにつれて減少していた。一方で、口腔の健康に対する関心は高まっていることもわかった。

しかし、多くの学生は「8020 運動」を知らず、虫歯や歯周病を意識した歯磨きや歯磨き道具の選定をしていない傾向があり、知識や意識の不足が口腔の健康状態の悪化に関与していると考えられる。

また、治療費の負担や痛みへの不安が歯科受診の妨げとなっていた。口腔疾患の予防は、糖尿病や心血管疾患のリスク軽減にもつながるため、大学生への口腔保健教育の強化が必要とされている。

考察

小児のう蝕罹患率は減少傾向にあるといわれていますが、歯科健診のない大学生からう蝕罹患率が増えてくるのはあり得ることだと思いました。また、大学生は飲み会やバイトなどで食生活や生活のリズムが不規則になるのも口腔衛生状態の低下につながるのではないかと思います。一方で口腔に関する知識は不足しているものの、口腔の健康への関心は高いため、我々歯科医師が若年層に向けて情報を発信していくことが重要なのではないかと思います。広島市では今年度から20歳も節目年齢歯科健診の対象となりましたが、自分の歯科医院ではまだ利用者がいません。若年層へ歯科健診の有用性を伝えていくためにはSNSなど若者向けの媒体を通じた発信も必要なのではないかと思います。



佃文蔵委員

歯周病の進行が動脈硬化と関連か

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3599>

歯周病は40歳以上の成人における歯の喪失の主な原因と考えられているが、2000年代の初頭からは他の全身疾患との関連性も報告されるようになった。今回、アテローム性動脈硬化と歯周病の進行が関連しているとする研究結果が報告された。研究は鹿児島大学大学院医歯学総合研究科予防歯科学分野の玉木直文氏らによるもので、詳細は「Scientific Reports」に4月18日掲載された。



本研究は長崎県五島市で実施されたフィールド調査で口腔内検査を受けた40歳以上の成人597人のうち、ベースライン時の健康診断と3年後に実施された追跡健康診断の両方のデータ(潜在性動脈硬化症、潜在的交絡因子、口腔内検査)が揃っている222人を最終的な解析対象とした。潜在的なアテローム性動脈硬化の指標として、

頸動脈内膜中膜厚(cIMT)が1mm以上、足関節上腕血圧比(ABI)が1.0未満、心臓首血管指数(CAVI)が8以上の者を、高リスク者と定義した。歯周病の進行は、歯肉辺縁から歯周ポケット底部までのプロービングポケットデプス(PPD)と、セメントエナメル境から歯周ポケット底部までのクリニカルアタッチメントレベル(CAL)を測定することで評価した。

本研究の結果について著者らは、「本研究より、日本の地域在住の中高齢者において、歯周病の進行とアテローム性動脈硬化が有意に関連していることが示唆された。したがって、潜在性のアテローム性動脈硬化を予防することで、歯周病の状態を改善できる可能性がある。」と述べている。

考察

歯周病と全身疾患の関係については年々多くのことが明らかにされてきていますが、患者さんに正しい情報を伝えるためにも我々歯科医療者が最新のエビデンスをし

っかり読み込み、偏りのない知識を発信し続けていくことが重要だと改めて思います。



浅野真弥委員

【マウステーピングに注意喚起】閉塞性睡眠時無呼吸の患者におけるマウステーピングの安全性と有効性を明らかに

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3627>

ロンドン健康科学センターの研究グループは、閉塞性睡眠時無呼吸の患者におけるマウステーピングの安全性と有効性を明らかにするシステマティックレビューの結果を公表した。近年、SNS 上で、睡眠中に口をテープで閉じる「マウステーピング」は、口呼吸の改善や睡眠の質の向上、さらには口腔衛生の改善、アンチエイジングにまで効果があるとされているという。このような状況を受け、研究チームは、科学的根拠なく推奨されている可能性を指摘し、マウステーピングに関する文献を抽出し、最終的に基準を満たした10件の研究(対象患者合計 213 名)を詳細に分析した。その結果、2 件では、統計的に有意な改善がみられたが、多くの研究では治療効果は得られなかった。さらに、鼻腔が閉塞している場合に、テープによって気道が完全に塞がれてしまう窒息のリスクなど、潜在的な危険性につ



いても示唆された。このことから、研究グループは、SNS で科学的根拠なく推奨されていることを懸念しており、その効果は科学的に証明されたものではないとコメント。「睡眠中にマウステーピングで塞ぐことは危険であり、特に睡眠時無呼吸症候群の自覚がない患者にとっては、症状を悪化させ、深刻な健康被害のリスクを高めると述べた。

考察

歯科臨床の現場において、患者からマウステーピングについて相談される機会があれば、現時点でのエビデンスを知った上で、説明することが重要であると思います。今回の研究での論文のみでは、得られていない結果もあることから、さらに研究が進むことに期待したいです。



柄博紀副委員長

「マイナ保険証のスマホ利用」実証開始 9月から全国展開へ

<https://www.watch.impress.co.jp/docs/news/2027866.html>

6月24日にスタートしたiPhoneへのマイナンバーカード機能搭載は、サービス開始から1週間の6月30日時点で約66万5,000人の登録者に達しており、「非常に早いペースで登録をしていただき、ご利用いただいている」という。一方で、iPhoneにマイナンバーカードが登録できるようになっても、まだまだ利用できる場面は少ないのが実情で、今後利用促進の鍵の1つとなるのが医療機関での「マイナ保険証」としての利用だ。

現状、医療機関等に設置されているオンライン資格確認のための「顔認証付きカードリーダー」は物理的なマイナンバーカードにしか対応しておらず、AndroidやiPhoneに登録されたマイナンバーカード機能では利用できない。利用のためには外部に非接触のカードリーダー装置を別途取り付ける必要があり、これを踏まえた実証実験が始まっている。厚生労働省によれば、7月に関東圏15の医療機関で「マイナ保険証がスマホで使える



実証実験」を実施し、9月以降はそこで行なわれた問題の洗い出しと対策を踏まえたうえで全国の医療機関へと順次本格展開していくことになる。

考察

今後、キャノン製カードリーダー以外は、補助金を利用して非接触カードリーダー装置を購入し、今ある顔認証付きカードリーダーに接続することでスマホのマイナ保険証が利用可能になります。若い人を中心に、スマホでのマイナ保険証利用は増えていくのだろうと予測できます。加速するDX化はついに保険証までカードを持たなくてよくなってしまっているんですね。そして、また装置を購入して設定しないといけません。簡単かもしれませんが、受付スタッフはどんどん変わるシステムについていくのがやっとなという感じがあり、現場は今後様々な対応に備えなければならず、不安も正直大きいと思います。



永井亮委員

抗菌薬が効かない…百日ぜきでも 薬剤耐性菌が拡大 サイレントパンデミック警戒

<https://www.sankei.com/article/20250717-RZIBVYRDVRIAFFN5I7MY6GRS74/>

抗菌薬が効かない「薬剤耐性菌」への警戒が高まっている。全世界の死者は2050年までに年1千万人に達すると予測され、対策は待ったなしの状況だ。「サイレントパンデミック」（静かな世界的大流行）を引き起こすともいわれるその脅威に、どう向き合えばいいのか。昨秋以降、百日ぜきに感染した乳児や基礎疾患を持つ子供らの搬送が相次ぐ東京都立小児総合医療センター(府中市)。初期治療で、一般的に使われるマクロライド系抗菌薬が効かなかった患者が目立つ。



考察

薬剤耐性菌と聞くと、開業している歯科医師にとってあまり関わりがない印象ですが、我々も日々の診療の中で抗菌薬を処方する機会が少なくありません。必要であればもちろん処方しなければいけませんが、処方や投与には今まで以上に注意が必要になると考えます。



小林裕子副委員長

【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。



6月4日放送分

「節目年齢歯科健診のすすめ」

土屋崇文氏

<https://x.gd/0zdLS>



6月18日放送分

「口呼吸が体に与える影響」

浅野真弥氏

<https://x.gd/rZFPZ>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」今だけこだけキューアップ 第1・3水曜日午前9時30分から

8月6日放送分

「神経を取った歯はどうなるの？」

中川誠氏



とても硬い歯の中には神経や血管が通っている歯髄と呼ばれる管があります。大きな虫歯ができてしまい痛みが出てきた場合に、神経を取る治療があります。神経の役割や、神経を取った歯のお手入れなどについて、歯科医師の中川誠さんが説明します。

8月20日放送分

「嚙ミング30」を知っていますか

濱岡代枝氏



「嚙ミング30(カミングサンマル)」とは、2009年に厚生労働省の「歯科保健と食育の在り方に関する検討会」で提唱された、地域における食育を推進するためのスローガンです。一口30回以上かむことを目標としています。このスローガンを基にかむことの大切さと習慣化させるためのコツを紹介します。歯科医師の濱岡代枝さんがお話しします。

笑門來福

答え

瓜生 賢

第27回参議院議員通常選挙が終わりました。広島県歯科医師連盟が推薦した、広島県選挙区の西田ひでのり候補は捲土重来、無事に当選を果たされましたが、日本歯科医師連盟の組織代表であるひがなつみ候補は自民党逆風の中、涙をのむこととなりました。これで我々の組織代表としての歯科医師は与党からいなくなりました。そろそろ着手される令和8年度改定に大きな影響を及ぼす結果であるのは言うまでもありません。大変残念です。

今回の参議院議員選挙では与党が大敗した一方で、新興勢力である参政党が大きく議席を伸ばしました。従来であればこうした与党逆風の中では、野党第一党たる立憲民主党あたりが票を伸ばすのが通例でしたが、今回はそうではなく、参政党や国民民主党に票が流れることとなりました。なぜでしょうか。

失われた30年、と言われ、賃金がずっと上がらない中これまでのデフレからインフレ基調へ変化し、特に今年に入ってから米価格の暴騰は庶民の「生活が厳しい」という感覚を決定づけるものになりました。また、オーバーツーリズムによる弊害に苦しむ人、重税感に喘ぐ人、多くの人たちの中にも大きな不満が渦巻いていました。人間は「答え」を欲しがる生き物です。毎日働いているのになぜ自分たちはこんなに苦しいのか、節約節約で好きなものも買えず貯金も増えないのか。常に財源を考え、実行可能かどうかを考え、実行するにはどのような手順を踏まねばならないのかを考える与党からの「答え」はそうした人たちが納得するものではなかったのでしょうか。しかし参政党が用意した「答え」は実に単純明快かつ高揚感のあるもので、これまで政治に興味を示さなかった人たちにも響くものだったようです。そして従来型の選挙運動ではなく、SNSを通じて支持を広げていったその手法は見事という他ありませんでしたが、参政党に投票した人たちは本当にそこに自分が求めていた「答え」を見つけたのでしょうか。

数学も物理も、政治も経済も「答え」を求めることは簡単ではありません。基本的な知識とそれを活用して考える力があって初めて答えは出るので。ただ耳に心地よいことを吹き込まれ、真贋を冷静に判断せずに盲信するだけでは答えは出ません。普段の診療においても、我々専門家の言うことよりも怪しげな民間療法を唱えるネット上の風説に流されてしまう患者は一定数いるものです。政治も医療も宗教ではありません。キチンとした根拠に基づいて行われるべきものです。これから今回躍進した新興勢力が掲げた公約が本当に実現可能で実効性のあるものであったか、有権者はしっかりと精査し、次回の判断材料とするべきです。

そして我々も3年後の参院選へ向け、どのような候補者を擁立し国民のための歯科医療を守っていくのか、今すぐにでも議論をはじめなければなりません。比例代表は全国区です。来年候補者が決まっても、全国津々浦浦を回る時間は2年しかありません。我々の知識と技術をどう国民の健康増進に役立てるか、それを決定し手助けするのが政治と行政の役目です。ぜひ普段から政治や医療行政に興味を持ち、より良い医療が提供できる下地作りのためにたくさんのご意見を頂戴したいと思います。

7月定例理事会報告

「部外報告」

- 6月22日 社会保険診療報酬支払基金審査
26日
6月26日 令和7年度広島原爆障害対策協議会評
議員会
7月2日 第2回四者協議会
7月3日 (県歯)会員サポート室会議
" (県歯)理事会
" 社会保険診療報酬支払基金再審査
7月4日 県立広島病院医局会主催ビアパーティー
7月5日 中国デンタルショー
" (県歯)社会保険研修会
7月10日 国保組合理事会
7月12日 第56回十四指定都市歯科医師会役員連
絡協議会専務理事会議(名古屋)
" (県歯)第1回郡市地区歯科医師会会長・
専務理事合同会議(代理出席)
" (県歯)各部等総合委員会
" (県歯)各部等総合委員会 全体会議
" 令和7年度文月会
7月14日 地域医療支援病院運営委員会
7月17日 広島県国保連合会歯科再審査部会
7月18日 広島県国保連合会歯科審査部会
22日

(連盟関係)

- 6月26日 西田ひでのり総決起大会
7月2日 山田春男広島市議会議員在職30周年感
謝の集い
7月3日 西田ひでのり出陣式
7月12日 西田ひでのり演説会
7月15日 西田ひでのり決起大会
7月20日 参議院議員選挙投票

「総務関係」

- 6月28日 臨時理事会
" 第118回定時総会
7月9日 臨時理事会
" 役員事務局懇親会
7月17日 各部総合委員会
7月19日 中区支部懇親会
7月22日 三役会
7月23日 定例理事会

(慶弔関係)

- 7月3日 中区支部 光山武文先生ご逝去
7月4日 西区支部 長尾誠先生ご逝去

(入会退会関係)

- 6月25日 南区支部 中本康弘先生入会
" 入会前面談(柄優至先生)
6月30日 入会前面談(神人友樹先生)
" 入会後面談(中本康弘先生)
7月18日 入会前面談(植田淳二先生)

(県歯理事会関係)

- 7月3日 (県歯)理事会

(1) 総務部 (大井手理事)

- 6月25日 入会前面談(柄優至先生)
6月28日 臨時理事会
" 第118回定時総会
6月30日 入会前面談(神人友樹先生)
" 入会後面談(中本康弘先生)
7月1日 休診レセプト点検
" (県歯)医療管理部小委員会
7月2日 定例委員会
7月9日 臨時理事会
" (県歯)医療管理部委員会
7月12日 (県歯)各部等総合委員会
7月17日 各部総合委員会
7月18日 入会前面談(植田淳二先生)

(2) 学術部 (花岡理事)

- 6月28日 臨時理事会
" 第118回定時総会
7月9日 臨時理事会
7月12日 (県歯)各部等総合委員会
7月17日 各部総合委員会

(3) 厚生部 (横村理事)

- 6月28日 臨時理事会
" 第118回定時総会
7月1日 定例委員会
7月3日 ソフトボール協議
7月9日 臨時理事会
" (県歯)福祉厚生・育成部 常任委員会
7月17日 各部総合委員会

(4) 地域歯科保健部

- 6月28日 臨時理事会
" 第118回定時総会
7月9日 臨時理事会
7月10日 令和7年度8020運動推進特別事業
「ライフステージに応じた歯科口腔保
健推進事業」郡市地区歯科公衆衛生担
当者研修会
7月17日 各部総合委員会

<地域保健> (土屋理事)

- 7月8日 (県歯)地域保健部常任委員会
7月12日 (県歯)各部等総合委員会

<学校保健> (濱岡理事)

- 7月2日 第2回四者協議会
7月7日 西区在宅医療・介護連携推進委員会
7月16日 FMちゅーピー収録

<地域連携> (中川理事)

- 6月27日 第1回広島市南区在宅医療・介護連携
推進委員会

- 6月27日 社会福祉法人福祉広医会悠悠タウン評議員会(藤田友昭先生)
- 7月14日 広島市南区地域保健対策協議会
令和7年度第1回常任委員会・理事会
- 7月16日 FMちゅーピー収録

(5) 広報部 (小島理事)

- 6月28日 臨時理事会
- 〃 第118回定時総会
- 7月1日 校正委員会(だより7月号)
- 7月9日 臨時理事会
- 7月12日 (県歯)各部等総合委員会
- 7月16日 FMちゅーピー収録
- 7月17日 各部総合委員会

FMちゅーピー (放送日)

- 8月6日 「神経を取った歯はどうなるの？」
中川 誠 氏
- 8月20日 「「噛ミング30」を知っていますか」
濱岡 代枝 氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

- ホームページアクセス数
- 一般サイト 訪問者 不明
- ページビュー 不明
- 会員サイト 訪問者 不明
- ページビュー 不明
- LINE公式アカウント 登録者数7月22日192名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 選挙管理委員会

(10) 各部事業計画について

(11) 歯科医療安全相談

7月14日 相談 歯科治療に対する方針の相違について (70歳代女性)

「協議事項」

- (1) 入会について (4名)
中区支部の森宗こころ氏、柄優至氏の入会について承認、東区支部2名継続審議中。
- (2) 会費について (1名)
終身会員資格取得による会費額変更について1名承認
- (3) 令和7年度広島市歯科医師会第1回学術講演会について
案内について検討
- (4) 原爆死没者慰霊祭について
内容について確認
- (5) クリスマスパティーについて
開催日決定
- (6) 新年互礼会について
内容について検討
- (7) 市民公開講座について
内容について検討
- (8) 広島市歯科医療福祉対策協議会役員会・総会について
内容について確認
- (9) その他
第89回全国学校歯科保健研究大会について
内容について確認

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ
<http://www.hiroshima-da.com/>
 会員専用ページ
ユーザー名 : Futaba
本会PASS : 2622662
協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは**毎月25日**です。
 ご協力をお願いします。
 事務局までメール(上記)投稿
 お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057
 広島市東区二葉の里3丁目2番4号
 広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662
 FAX : 082-262-2668
 休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局 E-Mail: hiroshima@dentalpark.net
 広報部担当理事 小島将督 E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

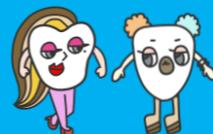


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



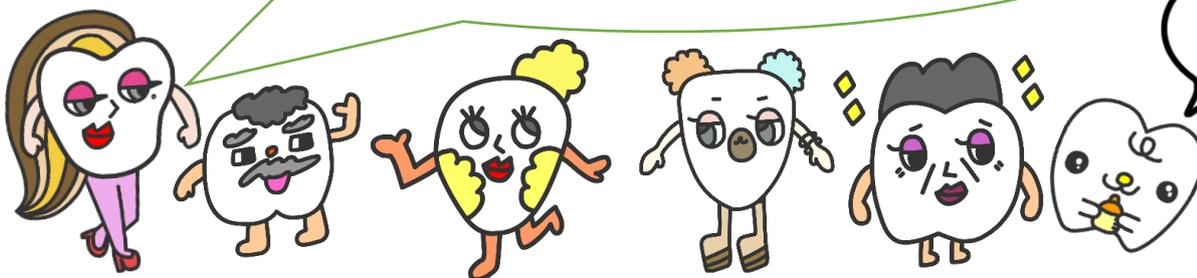
今までの配信内容

- 7月 1日配信 日本 ALS 協会広島支部様より市民公開講座のご案内
- 7月 2日配信 広島県より「生産性向上・職場環境整備等支援事業」に係る補助金(歯科診療所は18万円を限度)のお知らせ
- 7月 9日配信 厚労省より令和7年7月11日開催 医療機関・薬局の窓口を訪れる患者に対する資格確認方法等に関するセミナー開催の案内
- 7月15日配信 第27回参議院議員通常選挙に係るお願い

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。



公式スタンプよろしくお願ひします！



買ってえや♥

スタンプの利用は市民の皆様への歯科分野啓蒙の一環としてお考えいただけたら幸いです♥

広島市歯科医師会 Instagram、Facebook、YouTube、
に投稿しておりますので、是非ご覧ください！！



登録ならびにいいね！お願いします☆